

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アンドアップ野依校		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 21日		令和7年 2月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 21日		令和7年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	指導員一人に対し子ども二人の少人数態勢を活かした支援を行っている。個別支援だからこそできる子どもたちの細かな変化や様子の把握を、個々の支援内容に反映している。 子ども一人ひとりに寄り添った支援計画を立て、子どもが安心して通うことができること。	指導員一人につき子ども二人までの支援なので普段の子どもたちの細かな変化に気づきやすい。気付いた変化に対して校舎内で話し合いをし、その子に合った支援プログラムを作成・選択し、支援していく。 学習塾講師経験者がいるので、教材作成などは積極的に行っている。	子どもの状況に合わせて、支援プログラム(ソフト)を選択しています。 その子に合ったベストな支援がない場合は、教材作成経験を活かして個別の支援プログラムを作成しています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故や災害時の対応は整備されているが、保護者への情報共有があまりできていない状況である。	利用開始の際に保護者の方へ説明をしているが、定期的な情報の発信をしていないため。	利用開始時以外にも定期的な情報発信を行い、保護者の方への情報共有の機会を増やしていきます。